



会報

発行年月日 平成30年5月1日
発行人 会長 若本 健一
編集者 黒沢 純一
金子 智久
横塚 秀樹

日本指圧専門学校同窓会
東京都文京区小石川2-12-4
〒112-0002 TEL 03-3813-7354
題字 山内 貞史郎
<http://www.shiatsu-obog.com/>

父と私の座右銘

日本指圧専門学校同窓会会長

岩本 健一



皆さま、こんにちは。私は、岩本健一と申します。このたび日本指圧専門学校同窓会の会長に就任させていただきました。日本指圧専門学校50期卒業です。父は、日本指圧専門学校22期卒業でした。この場をお借りして自己紹介と所感を述べたいと思います。

父の話をしてしまおう。

父は、横浜磯子の生まれで、4人兄弟の3番目でした。しかし兄と姉そして妹の3人は、20歳になる前に、全員が順番に肺結核に罹患し他界いたしました。

父は、高等小学校卒業後、外資系石油会社に勤めていましたが、大東亜戦争の始まる昭和16年、警察官に任官しました。しかし私は、父の制服姿を見たことがありません。刑事係だから制服を着なくていいと知ったのは、小3年の社会見学で警察署を訪ねた時です。今ならT.Vドラマで常識ですね。

警察官でしたが、休日には、病弱な妻を少しでも改善しようと、ホーム指圧教室に通っておりました。そして定年退職後に日本指圧専門学校に入学しました。22期生でした。卒業後、岩本治療院を開設しました。平成6年、警察官永年勤続により、勳七等青色桐葉章を拝受いたしました。治療院は76歳まで継続しておりました。その後母のリウマチが進行し、腸閉そく、脳梗塞も併発したため治療院も休業しました。

私は、母を介護施設に預け、父を介護しながら、共に楽しく暮らしました。父は、機嫌の良い朝は、トーストを食べながら、昔の刑事の仕事が、たいへん面白かったと、思い出話に花を咲かせました。平成26年、脳幹梗塞

から誤嚥性肺炎を併発し、93歳で他界いたしました。父から、生きる態度として教わった習慣が、「今の食事が最後の食事」...でした。

毎食、これが最後かもしれないのだ。きちっと自分に合った量を食べるのだ。ということなのです。そうして定期的な食事でも、心も体も正常に働かし、もし食べられない時でも、体を支えてくれる。というわけです。

さて、私の話です。

敗戦後の昭和23年(1948年)、横浜磯子の、山腹の貸家で生まれました。祖父も祖母も早く他界しました。祖父は警察官、父も警察官、母は郵便局員でした。一家は私が3歳の時、横浜駅近くに移りました。これが今の住まいです。

小学校では、声も気も小さく、運動オンチ。2年生をもう1回やる特別クラスにいました。今でいう学習障害児クラスでしょうね。このクラスの子たちの勉強は、3年生後半になって、何とか追いつけたそうです。このころ私の友達には、隣家の茂男ちゃんだけでした。

小4の秋、ゲルマニウムラジオを作りました。小遣い3か月分の6000円。これが鳴ったのです。人生が決まりました。電気技師です。高校生になって、アマチュア無線に夢中になり、アルバイトしたお金¥14,000をつき込んで、送信機と受信機を作りました。

高一の時、父にバイク無免許運転がばれて、初めてビンタをもらいました。強烈なやつが、ガーンときて、8畳間の対角線上を吹っ飛びました。叱られたのは、この1回だけでした。父からは、水虫ももらいました。痒くないけど、カサカサになるタイプが、全く同じでした。私が69歳の去年、完全に治りました。

高校3年、受験の頃、1967年1968年、学生運動は荒れ、東大すら入試ができませんでした。私とは言え、進学するには、我が家の学費は、ちと足りない。奨学金制度もあるのですが、後で返すのが重荷です。学費の要らぬ大学は無いのか見つけました。防衛大学です。しかし入試科目は多い。12科目でした。

私は、一浪して防衛大学に進学しました。外出は必ず制服でした。日曜日、外出先から防大に帰ったら、背中に痰が吐かれていました。乾いていました。1960、70年代は、自衛隊を嫌うのが、フアツ

ションだったのです。

2学年の時に、陸海空が決まります。海上要員に決まりました。2学年と3学年の夏の遠泳訓練は、おながります。快晴でも大雨でも、朝8時40分に入水に始まって、午後4時に用具を片付けたら解散です。2週間経つと、力も付いて「沈まないぞ」と思えるようになります。

この遠泳訓練期間中、夕食の時に自分に聞こえてきた言葉が、「今の食事が最後の食事」...でした。

その後、卒業してから海上自衛官を辞し、頑固に電気技師を目指しました。

こうして57歳の定年まで、サラリーマンのエンジニアとして、オーディオ会社と、コンピュータ会社を経験しました。最後の会社は、会社兼取り解散で解雇です。そして、父の了承を得て日本指圧専門学校夜間部に願書を出し、首尾よく合格できました。指圧にかかわる人生が始まりました。

食事を振り返る。

さて、社会に出て感じたこと。それは、働く人達が、「3食をないがしろにしているなあ」ということです。朝飯をとらない同僚もいたし、「これ終わったら夕食！」と言って、夜8時、9時、10時になる。これが不定期に起こりました。これでは、アフリカの野生動物、ライオンや虎や豹の食事ですね。

上司が、部下にどのように要求していたら、従わざるを得ませんね。でも目的地に着いてからの食事では、脳も体も、力尽きる寸前でしょう。収穫物の保存や農耕で1万円以上を過ごしてきた私達の体は、決まった時間に食事することが望ましいのだなと感じます。とはいえ、ちよとくらゐ不規則になっても、私達の体は、対応してくれるのです。

皆様も「後天の糖」を十分に養い、気力体力を最善の状態に保つようにならなう。そして同窓会は、明日への英気を養うため、会員相互の親睦に努めたいと存じます。

親わりにあたり、昨年8月14日にご逝去されました。故 鈴木林三先生に、在学中及び卒業後に賜ったご厚意に深く感謝いたしますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。平成三十年 二月吉日



日本指圧専門学校
同窓会のロゴマークです。
デザイン：鈴木啓太(49期)

平成29年度 通常総会が開催されました

日本指圧専門学校同窓会の平成29年度通常総会が、平成29年6月11日(日)飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントにて開催されました。

出席者は在校生も含め約100余名、定刻14時を少し回り、同窓生物故者に対し黙祷が捧げられた後、総会が開催されました。

藤田一彦幹事長の司会のもと、君が代斉唱、川原善次郎会長の挨拶と続き、石塚寛名誉会長からご祝辞を頂きました。

総会の議事は、①平成28年度事業報告及び会計報告、監査報告、②平成29年度事業計画案及び予算案について行われ、予定時刻をオーバーする数々の質疑応答の後、全員の拍手により承認されました。

その後の記念講演では、「指圧師の臨床に生かす、呼吸器リハビリテーションの基礎と実際」と題して、湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科呼吸療法部主任・理学療法士であられる一條幹史先生による講話が行われました。なかにはビデオ撮影や録音をされる熱心な会員もいらっしゃいました。また、一條先生は呼吸器リハビリテーションの専門家であられ、学会発表を数多くされていて、指圧師が日々の臨

床で行える、エビデンスの高い呼吸器リハビリテーションをご紹介頂き、興味深い内容を沢山お話されて、大変感銘を受けました。

午後からの懇親会は、新入会員歓迎懇親会を兼ね、和やかな雰囲気の中で進められました。日本指圧専門学校理事長である同窓会名誉顧問浪越和民先生の名誉顧問挨拶、新同窓会会長岩本健一先生の会長挨拶と続き、乾杯の挨拶の後、新運営委員の紹介が行われ、ご挨拶を頂き、続いて和やかな歓談に移りました。今回も立食パーティー形式にしたこと、また、卒業生によるアドバイザーを会場に置き、新旧会員の交流を盛り上げた事もあり、思い出話や業界の事、仕事の事など話に花を咲かせていました。新旧会員の交流が盛んに出来た事と思います。

最後に、校歌を全員で斉唱し、そして閉会の挨拶と続き、これをもって本通常総会は閉会となりました。

*本総会の記念講演「指圧師の臨床に生かす、呼吸器リハビリテーションの基礎と実際」の内容は日本指圧専門学校同窓会ホームページにてご覧頂けます。

URL : <http://www.shiatsu-obog.com/>



一條幹史先生講演風景



川原会長挨拶風景



歓談風景



歓談風景

平成29年度 指圧実技研修会

指圧実技研修会が本年度も実施されました。

第28回は7月30日(日)に母校にて行われ、第1部は湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科室長であられる根本敬先生より「医療・介護の現場でつかえる！ストレッチの理論と基本手技」と題して行われ、第2部は本校専任教員であられる藤田一彦先生より「スマホ症候群の指圧療法」と題しご講義頂きました。第29回も10月29日(日)に母校にて行

われ、総合車両製作所 産業医、横浜市立大学第2外科 元臨床教授、本校講師であられる西山 潔先生に「指圧師に必要なメンタルヘルスの知識」と題しご講義頂きました。また講義後、49期 中盛祐貴子先生によるワークショップが行われ大変貴重な時間となりました。

来年度も全国津々浦々に広がる同窓生のご協力の下で研修会を開催したいと思います。致しします。

第28回 指圧実技研修会 (学校)



第一回実技研修会に参加して

57期 坂本 裕

今回、初めて同窓会実技研修会に参加させて頂きました。最近必要性を感じていたストレッチに関する講義だったので、多少の不安を感じながらも単独での参加となりました。会場は懐かしい本校舎の5階です。開場時間が近づくと燦々轟々人が集まってきました。思いの外、大勢の参加者の数に驚きつつ、首から下げて

いる名札のおかげで卒業期とお名前を確認できて助かりました。会場で偶然、同期の先生にもお会いできて少し安心しつつ、講義を拝聴。



湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科の根本敬先生による「医療・介護の現場でつかえる！ストレッチの理論と基本

手技」はプレゼンテーションによる講義と実演を交えた実技研修でもとも分かりやすい構成になっていました。

前半の講義では、根本先生のプライベートな部分を交え、ちょっとした笑いを挟みながら、ストレッチに関する具体的な効果の解説をして頂き、今まではんやりと理解していたストレッチの理論がすんなりと頭に入ってきました。

一つ残念だったのは、講義の時間配分をやや長く取ってしまったため、実技の時間が慌ただしくなってしまったことです。レジュメでは各筋肉に対して細かくストレッチの方法を紹介していましたが、実際に言う時間がなくなってしまうのが残念でなりません。次回の講義の時は時間配分もある程度考慮してやっていただければと思います。

そんな中でも、実践的な部分で参考に

なったのは、ストレッチを行う際に声掛けを行うことでストレッチをされる側の気持ちに配慮することでした。言われてみればその通りで、突然自分の腕や足などを持たれて色々な方向に動かされると不安になると同時に無意識に力を入れて抵抗してしまいがちになります。その為、ストレッチ効果もうまく出なかったり、

術者への不信感が生まれたりと、良いことは全くありません。だからこそ、動作前の声かけは有意義な手段であると再認識させて頂きました。

第29回 指圧実技研修会 (学校)



同窓会講習会に参加して

58期 古堅道也

私は、平成29年10月29日の大雨が降るなか、同窓会講習会に参加させて頂きました。今回のテーマは「指圧師に必要なメンタルヘルスの知識」でした。久しぶりの校舎や恩師に会い、学生の頃の情熱を思い出しながら、講師の西山先生の講義を受けさせて頂きました。講義では、メンタルヘルスの社会問題を分かりやすく教えて下さり、また、自分の心理タイプをチェックする時間もあり、とても充実した講義でした。

増えてきた昨今、肩こりや頸肩腕症候群などで悩んでいる方がたくさんいると思います。そういった企業へ出張し、心と身体のカケアもしたいと思っています。

現在、私は心のケアの知識を深めたく、民間の心理カウンセラー系の資格取得が出来る通信教育を受講しています。将来は、介護を必要とされている方、介護を

私が、心理関係の知識を広めようと思ったのは、2年生の頃に授業で、ある先生が仰っていた「身体だけでなく、心の張りも緩めること」の出来る指圧師になつてほしい」という言葉に感銘を受けたからです。その時、すぐにノートにメモをして、私もそういう指圧師になりたいと強く思いました。症状を診て、ただ施術をして終わりではなく、施術を受けた方が、「楽になった」、「施術を受けて良かった」と思えるような施術が出来るようになる為に、指圧の技術の向上と共に、相手の気持ちを理解し、サポート出来るように心理面の勉強もしたいと思いました。



と身体のカケアやアドバイスが出来る指圧師になるのが目標です。今は、昼は訪問マッサージを開業、夜は訪問介護のアルバイトをして経験を積んでいます。また、デスクワークの仕事が

今回の研修を受けて、改めて初心を思い出す良い機会になりました。また今回、卒業した先生方だけでなく、在学生も受講していて、私ももっと頑張らなきゃという思いにさせて頂きました。ありがとうございました。

今日より明日へ

同窓生からの便り



「本業になった指圧」

51期 井上達也

2012年に「副業から始める指圧」と題してこちらのコーナーに書かせていただきました。その際には派遣社員（経理の仕事）と指圧院（自費のみ）、という二足のわらじを履いており、指圧は副業という位置付けでした。

その後2013年、独立して保険適用の訪問マッサージを一人でやっている浪越のクラスメイトから、「興味があるなら訪問マッサージのこと教えてあげるよ」と声をかけていただき、二週間付きっきりで現場を回らせてもらえらるることになりました。全く興味が無かった訪問マッサージでしたが、一緒に回らせていただいたおかげで、非常にやりがいがあり経験も積める仕事と分かりました。

このことがきっかけとなり、2014年から訪問マッサージを始めました。初めはもちろん依頼はありませんでしたが、3ヶ月ほど地道に宣伝をした結果1件の依頼をいただき、それから少しずつですが件数が増えていきました。訪問マッサージの依頼が増えてくると（結婚、長男の誕生というタイミングで依頼がたくさん来るので不思議なものです）指圧院



はますます使わなくなってしまったため同じ年に閉めて出張専門の指圧院として再出発しました。

しばらくして指圧の仕事だけでやっていける目処が立ったため、もう一つの仕事は2016年に退職して完全独立。やっと指圧が本業になりました。

2018年1月現在、訪問マッサージで8割以上、残りが自費という割合で施術を行なっています。自費施術については、ホームページやイベントでの施術がきっかけで、海外から来ているクライアントからの依頼をいただいたり、企業への出張施術を行ったりしています。

今後の展開ですが、
・ 自宅を兼ねた立派な指圧院を構える。
・ 自費の施術を8割以上にすることを目標としています。訪問マッサージは体力的にいつまでできるかわかりません

平成31年度 AO入学試験日程

試験区分	エントリーシート受付期間	入試日	結果通知	合格内定者出願期間	結果通知予定日	入学手続締切
第1次募集	6月18日(月)～6月28日(木)	7月1日(日) 午前9:30～	試験日より1週間以内	7月9日(月)～7月13日(金)	8月1日(水)	8月13日(月)まで
第2次募集	8月6日(月)～8月16日(木)	8月19日(日) 午前9:30～		8月27日(月)～8月31日(金)	9月5日(水)	9月18日(火)まで

平成31年度 入学試験日程

試験区分	入学選考日	出願期間
社会人入試 [第1次募集]	平成30年9月16日(日)	平成30年9月3日(月)～9月13日(木)
推薦入試 社会人入試 [第2次募集]	平成30年10月14日(日)	平成30年10月1日(月)～10月11日(木)
一般入試 [第1次募集]	平成30年11月11日(日)	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)
一般入試 [第2次募集]	平成30年12月9日(日)	平成30年11月26日(月)～12月6日(木)
一般入試 [第3次募集]	平成31年1月20日(日)	平成31年1月8日(火)～1月17日(木)
一般入試 [第4次募集]	平成31年2月10日(日)	平成31年2月1日(金)～2月7日(木)
一般入試 [第5次募集]	平成31年3月10日(日)	平成31年2月25日(月)～3月7日(木)

し、昨今の社会保障制度の状況を鑑みると、保険適用のマッサージがいつまで存続しているかわかりません。
目標のために今は技術、知識、経験、お金をためる時期だと考えています。
開業以来、訪問マッサージのことを教えてくれた方をはじめ、浪越のクラスメイトや同窓生にはいつも仕事の相談をしたり刺激をもらったりしています。
2015年と2017年には51期C組のクラス会を東京で開催。地方の遠方から来てくれた人も多く、2回とも20人前後の出席でした。みんなそれぞれに頑張っています。近況を聞くと独立開業している

人は10人以上です。引き続き2年ごとに開催する予定なので、次回が楽しみです。最後にありますが当院では現在、東京品川区・目黒区を中心としたエリアで訪問マッサージをやってみたい方を募集しています。将来訪問マッサージで独立したい方、一緒に仕事しませんか？将来は独立していただき、同じ地域の仲間としてやって行きたいと思っています。興味ある方はぜひご連絡ください。

080-3547-7354
kenko@oketaku.com
HP: <http://www.oketaku.com>
おたく指圧院 井上まで

*詳しくは学校ホームページをご覧ください。日本指圧専門学校までご連絡いただければ説明をさせていただきます。(TEL03-3813-7354)

第五十九期 卒業式

日本指圧専門学校第59期卒業式が3月3日(土) ホテル東京ガーデンパレスにて午前10時から執り行われた。

金子泰隆課長の司会で、君が代斉唱の後、卒業証書の授与が始まる。石塚洋之副担任の呼名により106名の卒業生が一人一人壇上に上り、昼間部は黒田美稚子先生、夜間部は藤田一彦先生より卒業証書と専門士の称号が授与された。

続いて、東洋療法学校協会賞がB組の菅谷愛さん到手渡され会場は拍手喝采に包まれた。その後、日本東洋医学系物理療法学会賞がD組の杉山佳延さん到手渡され、大きな拍手が起こった。賞状授与は続き、3年間皆勤された卒業生に満場の拍手と共に賞状と記念品が手渡された。さらに功労賞(学級委員)、優等賞の表彰、さらに指圧研究会や指圧修練会、オイルマッサージ部、あん摩同好会、指圧連、浪越スポーツ指圧トレーナー部など、部活動に活躍した学生が表彰を受けた。

同窓会会長賞は、A組の原田芳一さん、C組の丸矢英之さん、D組の丸矢幸子さんが受賞し、岩本健一会長より記念品が手渡された。

石塚寛校長の式辞、浪越和民理事長の祝辞に続き、ご来賓の煙山力理事、佐藤



一美指圧協会筆頭副理事長、岩本健一同窓会会長より温かい祝辞を頂戴しました。次に祝電披露、在校生代表市井健太郎さんによる送辞、卒業生代表小嶺遼さんによる答辞が述べられ、各々が心の中で3年間の思い出を巡らせているようでした。

最後に校歌「指圧讃歌」を合唱し、卒業式は閉式しました。

卒業生第59期代表からのひと言メッセージ

お世話になりました

A組 大谷 智子



お陰様で、無事に卒業することが出来ました。学校関係者の皆様や、親しくしてくださった方々には改めて御礼申し上げます。

入学前、この学校での目標として4つ掲げました。

①国試に受かる事、②ハワイの解剖実習に参加し、自分の手の感覚で人体を知る事、③阿波踊り部に入り、日本の伝統芸能を嗜む事、④健康を意識する為にも皆勤を目指す事、という自励心と好奇心を織り交ぜたものです。

時に、様々な事で想像以上の難題もありましたが、自分との約束を守ることで自然と結果がついてきました。出来るだけ人に

甘えないようにと気を張り、心折れそうな時もありましたが、支えてくださる方々に恵まれて何とか乗り越えていく事が出来ました。資格を取れてもまだまだスタート地点。再び世の荒波に採られながらも、自分の軸を持ち続け、そしてどのような分野においても、母心、プラス真心も込めてこれからの人生を歩んでいきたいと思えます。

最後に、徳治郎先生のお気持ちを守りつつ温故知新を繰り返して頂けたことに感謝致します。三年間ありがとうございました。

記憶に残る指圧を

B組 岡庭 幸正



35才の時、仕事中に背中と右腕に激痛が走り字を書くのが辛くなった。整形外科では全治三ヶ月と診断され、激痛に耐えながらも仕事を続けていました。同僚から北区西ヶ原の「飯塚指圧治療院」を紹介され、その方から予約日を譲ってもらい半信半疑で訪れました。80才弱の先生は全身に丁寧に快圧し

てくださり、1時間後には背中から腕の痛みが見事に消失。衝撃でした。

その体験から先生がご健在時に何度も通院し、脳と身体で先生の指圧を記憶させて行きました。先生曰く「指圧師になりたければ、今の会社を辞めてはいけません。お子さんが成人するまで待ちなさい。あなたはその頃50を過ぎるでしょうが、小石川にある日本指圧専門学校に行きなさい。そして人一倍勉強して国家資格を取りなさい。楽しみにしていますよ」と先生！約束は守りましたよ！本当に素晴らしい学校でした。記憶に残る指圧を目撃しこれからの勝負です！

3年間を振り返って

C組 島崎まゆみ



3年前、入学出来たことは、嬉しかったのですが、いざ、授業が始まる「……？」と不安が大きくなり、そんな1年を過ごしていました。2年生になる前に、ハワイの解剖実習に参加しました。言葉では、言い表せない程、私には、大きく衝撃的な出来事でした。本気で勉強しよう、この経験を、この思いを必ず形にしよう、今思えば、自分に、覚悟を決めた場所だったのかも知れません。それからは、勉強も、授業で先生がおすすめてくれた本などは、なるべく購入したり勉強のやり方のアドバイスも必ず受けてみることにしました。学校の先生は、本当に立派な方々ばかりなのに、謙虚で、優しく、私は、まだまだ、ここでくさん勉強をしたかったかもしれませんが、私も、こういう人になりたいと、人生のお手本にしたい先生も、何人もいました。徳治郎先生からの伝統でしょうか、授業も本当に楽しいのです。そんな2年生を過ごしました。

3年生の臨床実習では、患者さんに実際に施術をするのですが、「患者さん……3年生なのに、何か、自分にピンとこないのです。自分が、これから行う仕事にまだまだ、距離を感じていました。

もう、3年生なのに、実は、一番大切な所が疎かになっているんじゃないかと。私は、トレーナー部に所属していますが、選手の状態もきちんと診れるかどうか？また、施術後は少しは良くなっていたのだろうか？と不安になってきました。そこで、私は、「どんな指圧師になりたいのか？」と原点に帰ってみたいのです。

患者さんに、一つでも薬が少く出来るような、今日は、買い物にいったら、散歩してみようかなって、日頃の嬉しい変化を感じてもらえるような治療が出来ようになりたい……これじゃ、遅いな。と、それでも、いつかどこかに辿りつくには、今は、やるしかない、理解して覚えていくしかない、指圧師として明確な目標が、自然と、備わっていました。試験勉強は、本当に終わりが来るのか？と言っているしんどい……でも人の体を見るのだから難しく、当然だよと言いつけて。患者さんと呼べる仕事をするのなら、出来ない理由を探している場合じゃない……と、そしてこの実技のレベルは、今からでも、本当に理解して積み上げて行こうと決めました。私にとって指圧の免許は人生の大切な宝物です。目の前に、大事な患者さん一人のためだけに、これからも、ずっと、勉強をして磨きあげていきたいのです。

施術の答えは、きっと、患者さん一人一人が出してくれるのだと思えます。謙虚さを忘れずに、感謝の気持ちを忘れずに、この3年間が、宝物だったことを、これから、一人一人の患者さんに返して行こうと思えます。徳治郎先生にも、お墓の前でそうお伝えしました。3年間お世話になりました。本当に、ありがとうございました。

出逢いに感謝

D組 清水 嗣仁



学校生活を振り返ると部活に明け暮れる日々だったような気がする。専門学校の指圧研究会、修練会、オイル部、トレーナー部。週5で部活だったため、早朝からラクーアで清掃の仕事や、昼から学校に通うという生活をしていました。

その中でも指圧研究会では、部長をやらせて頂いた。もともと研究というものと無縁の世界で生きてきて、違う分野に挑戦してみたいという気持ちから入部を決めた。半年以上かけた研究を学術大会で発表した時の事は大きな思い出のひとつとなり、貴重な経験でした。協力して

下さった被験者の皆様、改めてありがとうございます。今後の展望として、在学時のハワイとの出逢いが大きく、ハワイにいる先生の所で1年、経験を積ませて頂きたいと考えています。その後カナダで指圧をするというのが近い目標です。

私は、18の頃プロボクサーをやっていたという夢を持って上京したものの、なかなか思い通りにならず、ボクシングを諦めました。でもボクシングを通じて、映画『あゝ、荒野』に関われた事、菅田将暉さんらを指圧させて頂いたことはとても嬉しく、誇りに思います。

楽しいことや、心の病状が出現するよな出来事も、色々あった学校生活ですが、とても充実していた3年間になりました。関わることでできた皆様本当にありがとうございます。

学 園 祭

本校の学園祭が、平成29年7月15日(土)に開催されました。

校庭での模擬店、屋台、坐位指圧、校舎でのフリーマーケットコーナー、チャリティー指圧、喫茶店、大クイズ大会、バンド演奏等・・・

例年以上の盛り上がりを見せ、1日楽しい時間を過ごすことが出来ました。学校名物ともなった阿波踊り「指圧連」が、さらに熱く盛り上げました。完成度も年々高まっています！また、同時に学校説明会が開催され、本校の



特色や授業内容等を受験希望者、指圧にご興味のお有りの方々に伝えることができ、非常に意義深い時間となりました。

今回で13回目になりましたが、楽しみにして下さっている方々の声を聞くと、年々地域に根付いているように感じます。

学園祭委員をはじめとして学生達は各コーナーの充実をはかるべく頑張っております。

お知り合いの方、ご入学を考えている方などお誘いあわせの上、是非足をお運び下さい。

最後に、学園祭にご参加頂いた皆様に心より感謝致しますと共に、学園祭を盛り上げてくれた学生達に心よりお礼申し上げます。

今年の学園祭は、
7月21日(土)に行います。

寄付金賛助者ご芳名

平成二十九年 二九一件

七七一,〇〇〇円

御芳名掲載をもつて
御礼と領収の証とさせていただきます。○数字卒業期(敬称略、順)

☆五万円

理事長 浪越和民
校長 石塚 寛

☆一万三千元

④馬場雄一

☆一万二千元

⑤岩本健一

☆一万元

③稲場啓護③長崎成洋④友寄隆哲⑦小林秋朝⑧広本義人⑨池永卓雄⑩西田恒治⑫小野田茂⑬清重友子⑭川原善次郎⑮小倉義夫⑯嶋根秀男⑰神山由紀子
指圧協会 佐藤一美

☆八千元

⑳石塚怜子㉑河内誠二

☆五千元

④石原博司⑭萩原(清水)忠雄⑮原忠雄⑯小山福松⑰海上富雄⑱問田(山田)十喜子⑳上野末次㉑鶴見せつ子㉒立野忠義⑳小谷田作夫

☆四千元

㉓鈴木啓一

☆三千元

②皿井千代子④村越(井上)てい子⑧藤井(亀山)トシ子⑧藤井正弘⑧仁科義介⑪須田麻紗子⑫米倉(木林)裕子⑮川上千代子⑯國田(平沼)イト子⑯入山君子⑰平井伸穂⑰平井(市川)浩子⑰戸来みや子⑰井芹幸夫⑱小野寺英男⑱舟津昌亮⑲櫛克彦⑲相野谷真⑲服部(町田)青香⑲本間(石橋)詩朗⑲馬場正義⑲大熊重信⑲中村一夫⑲上澤敏一⑲伊藤次雄⑲佐々木淑公⑲浪越雄二⑲小澤秀行⑲関根康博⑲岩田不可止⑲広明文夫⑲糟谷四朗⑲宇佐美康夫⑲中山節⑲木暮晴雄⑲粟村輝子⑲平野広樹⑲木村龍

☆二千元

①小松崎義雄②小松崎(黒澤)ツネ④山川友枝④菊地善信⑤菊地(塚本)和江⑦糸井正子⑧木下誠⑧鎮目征幸⑨宮城(下田)隆子⑨佐藤玄祥⑨矢野久生⑨小美濃隆⑨難波皎子⑨高木二郎⑨太⑨駒田和男⑨糸井主好⑨倉地徳成⑨室岡和廣⑨藤井(会奈良)厚子⑨中島祥景⑨結城國夫⑨内藤甫⑨平野晴彦⑨末永洋子⑨岩下禎夫⑨関裕子⑨井上素美⑨田中久雄⑨加藤勉⑨休宮清彦⑨笹山秀美⑨大森紀代子⑨山崎陟⑨高内英美⑨川島健嗣⑨荒海恵子⑨中盛祐貴子⑨高木諭⑨岩井満⑨長谷部佳代⑨角本靖司

☆一千元

③高岡正三④瓦和夫⑥石原和信⑨原ちる子⑪小坂

八郎⑪村松カチ子⑪眞間時男⑫松本(加藤)チヨ⑫岩切秀樹⑭高柳茂男⑮森岡照子⑯濱田洋⑰萩原嘉寿代⑱田代陽一⑱堀江秀樹⑱片山晶子⑱天海誠⑱新村忠志⑱秋元陸男⑱鶴田志かの⑱飯島幸雄⑱千葉主⑱榎本紀次⑱原田秀人⑱武藤圭子⑱石田隆孝⑱千葉とさ子⑱福田ゆき⑱渡部武利⑱小林静佳⑱吉田靖子⑱青木豊⑱渡辺正雄⑱小川久子⑱山崎蒼⑱橋本二郎⑱久保田千恵⑱向井豪⑱胡桃愛子⑱唐沢恒彦⑱佐藤義男⑱関伊智朗⑱田島公代⑱大貫久美子⑱中澤雅啓⑱工藤文宏⑱山田三義⑱杉山保雄⑱本間裕⑱佐藤優⑱笠原正親⑱渡邊力⑱内山直行⑱松永哲夫⑱川畑(川原田)女恵子⑱柴田俊久⑱内城勇造⑱小松せつ子⑱福安志泰⑱安藤富士男⑱小野紘緑⑱平尾清一⑱佐藤良一⑱大城裕子⑱北見俊哉⑱西海泰子⑱岡本一宏⑱岡崎浩⑱橋詰兼一⑱荒木麻那美⑱本間陽一⑱小林信行⑱松本喜照⑱高野賀史⑱黒田隆之⑱中村和泰⑱斎坂京子⑱笹島君枝⑱鶴田弘二⑱湯口信雄⑱岡崎(藤野)京子⑱

三村公明④大塚宣之④瀬田松悦子④山崎規子④相澤寛和④金井俊潔④江藤久男④本間博④中田健二④相澤文隆④中野俊夫④森近大輔④柏崎初子④入江徹④了戒正人④石井勝雄④大野まゆみ④小林章一④鈴木喜美子④前田孝男④小野正章④岡野昭④葛原直樹④重森祐二④松下友香子④谷内克大④稲生妙子④松本修④初澤浩一④後藤政敏④加藤正毅④星野智④田中達也④小井川隆④角伸浩④中西信之④藤本かおる④竹内高雄④山本みどり④田中慶篤④込山哲郎④細川登喜治④小川敬子④大岩治男④佐藤光明④岡本京子④田村威樹④廣田哲也④立部正則④牛山友子④寺内由香④岩田明日香④丸山一郎④佐藤重雄④松田学④櫻田知也④小野悠一④木村重行④濱田大輔④熊田(水瀬)友香子④臼井良美④平田玲子④関根由記子④八本竜司④嘉手苺悟④大平和雄④喜多野智之④嶋田洋④石黒一美④渡邊正康④吉富和徳④戸田元希④須永晴之④大角さやか④西田裕志④古川正浩④古堅道也

編集後記

今年には数十年来の寒波が押し寄せ、各地で被害も出てしまいい大変な年明けとなりました。また、インフルエンザの大流行もあり、同窓生の皆様元気にお過ごしでしょうか？

ようやく新緑が芽吹き、爽やかな春風が心地よく、太陽の日差しも私たちの心を和らげてくれるとつても過ごしやすい季節を迎え、身も心も活動的になってきました。また、新年度を迎え、お忙しい中皆様ご活躍の事と思います。

我が浪越学園も4月より新入生をお迎えし、元気に挨拶をしてくる学生達に心引き締まる思いです。また、指圧という手技療法の中の素晴らしい技術を学び、身に付けたいと思われるお知り合いの方々がいらっしやいましたら是非ご入学をお考え頂けますようお願い下さいます。素晴らしい環境と、素敵なスタッフがお待ちしております。

今回で同窓会会報誌も第39号を発行するに至ることが出来たことを心から感謝致しますと共に、同窓生の益々のご活躍、ご発展をお祈り致します。

ただし、同窓会決算・予算の関係上、今回の会報誌は10ページと大幅に削減させて頂く事となりましたことを深くお詫び申し上げます。

同窓会は学生、教職員、卒業生を繋ぐ礎です。「指圧のこころ」母「ごころ」を胸に刻み同窓会を皆で盛り上げて行きたいと思っております。6月10日(日)には同窓会総会が盛大に開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加頂けましたら幸いです。最後に同窓生の皆様のご多幸をお祈り致します。

(金子智久)

日本指圧専門学校同窓会

予算案

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

収 入 の 部			
	29年度予算	29年度決算	30年度予算
前年度より繰越	5,446,222	5,446,222	4,881,266
入 会 金	1,455,000	1,215,000	1,410,000
運 営 費	1,000,000	972,000	1,000,000
総 会 収 入	600,000	392,000	500,000
預 金 利 息	50	413	30
そ の 他 収 入	0	50	0
寄 付 金	1,000,000	772,000	800,000
講 習 会 費	0	0	0
収 入 合 計	9,501,272	8,797,685	8,591,296
支 出 の 部			
	29年度予算	29年度決算	30年度予算
総 会 費	1,700,000	1,117,267	1,400,000
講 習 会 費	500,000	406,101	500,000
会 報 発 行 費	1,500,000	1,305,468	1,500,000
通 信 費	600,000	552,083	600,000
印 刷 費	50,000	41,880	50,000
渉 外 費	200,000	68,000	150,000
交 通 費	300,000	215,166	300,000
慶 弔 費	50,000	46,600	50,000
事 務 用 品 費	30,000	17,776	30,000
雑 費	50,000	45,736	50,000
情 報 管 理 費	200,000	52,602	150,000
役 員 会 議 費	50,000	11,740	50,000
設 備 使 用 料	36,000	36,000	36,000
予 備 費	50,000	0	50,000
新 規 事 業 費	500,000	0	300,000
事 務 活 動 費	50,000	0	50,000
支 出 合 計	5,866,000	3,916,419	5,266,000
次 年 度 繰 越	3,635,272	4,881,266	3,325,296

平成30年3月31日

日本指圧専門学校同窓会

会 長 岩 本 健 一 印
 会 計 高 橋 雄 輔 印
 黒 田 美 稚 子 印
 監 査 渡 邊 和 雄 印
 角 本 靖 司 印

貸借対照表

平成30年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 資 産 の 部	
現 金	34,372	新 規 事 業 引 当 金	0
三 菱 東 京 U F J 普 通 口	1,761,601	(正 味 資 産 の 部)	
ゆ う ち ょ 銀 行	3,085,293	余 剰 金	4,881,266
合 計	4,881,266	合 計	4,881,266

収支報告書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

収 入 の 部			
	29年度予算	29年度決算	内 訳
入 会 金	1,455,000	1,215,000	61期 15,000円×81名分
運 営 費	1,000,000	972,000	2,000円×486名分
総 会 収 入	600,000	392,000	8,000円×49名分
預 金 利 息	50	413	三 菱 東 京 U F J ゆ う ち ょ 銀 行 普 通 口 利 息
そ の 他 収 入	0	50	ゆ う ち ょ 銀 行 振 込 口 手 数 料 返 金
寄 付 金	1,000,000	772,000	291名より
講 習 会 費	0	0	
当 期 収 入 合 計	4,055,050	3,351,463	A
前 期 繰 越 収 支 差 額	5,446,222	5,446,222	B
収 入 合 計	9,501,272	8,797,685	A + B
支 出 の 部			
	29年度予算	29年度決算	内 訳
総 会 費	1,700,000	1,117,267	ホ テ ル メ ト ロ ポ リ タ ン エ ド モ ン ド 会 場 費、講 師 謝 礼
講 習 会 費	500,000	406,101	実 技 研 修 会、母 校 研 修 講 師 謝 礼、案 内 発 送
会 報 発 行 費	1,500,000	1,305,468	会 報 第 38 号 旭 出 版
通 信 費	600,000	552,083	案 内 状 郵 送 料 (研 修 会、役 員 運 営 委 員 会)、ハ ガ キ 代 等
印 刷 費	50,000	41,880	封 筒 印 刷 代 旭 出 版
渉 外 費	200,000	68,000	日 本 指 圧 協 会、母 校 祝 い 金 等
交 通 費	300,000	215,166	役 員 運 営 委 員 会 交 通 費 他
慶 弔 費	50,000	46,600	指 聖 供 養 塔 生 花、物 故 者 香 典
事 務 用 品 費	30,000	17,776	今 井 文 具 店 領 収 書、封 筒 等
雑 費	50,000	45,736	役 員 運 営 会 お 茶 代、指 の 光 広 告 料、59 期 同 窓 会 長 賞
情 報 管 理 費	200,000	52,602	名 簿 デ ー タ C D 作 成、ホ ー ム ペ ー ジ サ ー バ ー レ ン タ ル 料
役 員 会 議 費	50,000	11,740	総 会 準 備、実 技 講 習 会 事 前 打 ち 合 わ せ 等
設 備 使 用 料	36,000	36,000	母 校 ヘ コ ピ ー 機、電 話 等 施 設 利 用 料 として
予 備 費	50,000	0	
新 規 事 業 費	500,000	0	
事 務 活 動 費	50,000	0	
当 期 支 出 合 計	5,866,000	3,916,419	C
当 期 収 支 差 額	-1,810,950	-564,956	A - C
次 年 度 繰 越	3,635,272	4,881,266	A + B - C

平成30年度 通常総会・懇親会

1. と き：平成30年6月10日（日） 14時
2. と ころ：ホテルメトロポリタンエドモント
東京都新宿区飯田橋3-10-8
総会・記念講演 3階 春琴
懇親会 1階 クリスタルホール
- 交 通：JR 飯田橋駅東口より徒歩約5分
JR 水道橋駅西口より徒歩約5分
地下鉄有楽町線／南北線 飯田橋駅A2出口より徒歩約5分
地下鉄東西線 飯田橋駅A5出口より徒歩約2分
地下鉄都営大江戸線 飯田橋駅出口より徒歩約7分
地下鉄都営三田線 水道橋駅A2出口より徒歩約8分
3. 内 容：総会（14：00～14：50）
活動報告、会計報告、監査報告、予算案
・記念講演（15：00～16：15）
「指圧師の臨床に役立つ スポーツ分野におけるあん摩マッサージ指圧に関するエビデンス」
講師 近藤 宏 先生
国立大学法人筑波技術大学
保健科学部保健学科 講師 博士（スポーツ医学）
あん摩マッサージ指圧師はり師きゅう師
東京オリンピック・パラリンピックの開催が近づくとつれ、国民のスポーツや運動に対する関心はますます高まっています。近年、スポーツ分野のマッサージに関するエビデンスに基づいた研究が増えています。臨床を実践するにあたり、これらの知識を習得することは非常に大切と言えます。講演では施術所の実態に触れながら、指圧師が日々の臨床で役立つ研究情報をご紹介します。
- ・懇親会（16：30～18：30）
4. 懇親会費：8,000円（当日納金可）
5. 申 込：会報誌に同封されておりますハガキにて出欠をお知らせください。また、懇親会参加の方は会費8,000円を同封の郵便為替用紙にて事前に納めていただきますと、受け付け事務の混乱が防げますのでご協力を御願い致します。

